

様式第3号（第1項関係）
経理基準

行政視察報告書

令和7年 12月 9日

会 派 名 幸福実現党
代表者氏名 和泉 克彦
又は議員氏名

1 視察議員名 和泉 克彦

2 視察期間

令和7年 11月 12日（水）から
令和7年 11月 14日（金）までの 3日間

3 視察先 1 岩手県 紫波町
2 岩手県 葛巻町

4 視察目的 1 ① 紫波町公民連携旧市街地日詰地区再開発事業調査
② 紫波町公民連携社会資本整備事業オガール見学
2 ① 葛巻町再生可能エネルギー活用（大型風力発電所、他）
② 県立葛巻高等学校山村留学受入れ体制（地方創生2.0）

5 視察の概要

・今回は、創生クラブの中村実議員、近藤新二議員、田原実議員、志縁の加藤康太郎議員、糸魚川の未来を魅せる会の池田七菜議員、そして、私、和泉克彦の6名での視察であった。

1 紫波町は、岩手県の中央に位置する人口32,422人（R7年11月現在）、面積約239km²の町である。2000年から「循環型まちづくり」、2005年より「協働まちづくり」、2007年には「公民連携のまちづくり」をそれぞれ地域政策として、施設の展開を図ってきた町である。



- ①公民連携旧市街地日詰地区再開発事業調査として、旧市街地「日詰商店街」を散策した後、「ひづめゆ」を運営されている「くらしすた不動産」代表取締役の星洋治（ほし ようじ）様より温浴複合施設建設の経緯と現状を伺った。

※ひづめゆ HP <https://hizumeyu.jp>

- ②幸福実現党・紫波町議会議員の高橋けい子様の案内で、行政視察^{の聖地}と言われているオガール施設（情報館「図書館」、バレーボール合宿施設、バレーボール専用体育館、地産地消マーケット、保育園、町役場庁舎を見学・調査した。

※オガールプロジェクト HP <https://ogal.info>

- ③「ひづめゆ」からオガールまでの移動は、オンデマンドタクシー「しわまる号」を利用した。乗り合いタクシーのため、我々のほかに、高齢の女性が乗車しており、その方の自宅の敷地内までタクシーが入り込み、玄関先で、荷物ともども降車するという便利さを見ることができた。

- 2 葛巻町は、岩手県の北部、岩手郡に所在する町で、北上山地の東北部に位置しており、人口 4,875 人（R7 年 11 月現在）、面積約 434.96 km²の町である。鉄道も高速道路も通っておらず、スキー場、温泉、ゴルフ場もない環境であっても、これを逆手にとって、さまざまな取組がなされている町である。「北緯 40 度 ミルクとワインとクリーンエネルギーの町」を掲げている。

- ①葛巻町は、21 世紀の課題である「食糧・環境・エネルギー」の問題に貢献するために、基幹産業である酪農と林業の振興を図るとともに、風力発電や太陽光発電、バイオマスエネルギーの利活用を推進してきた。新庁舎で、説明を受けた後、上外川高原にある大型風力発電所を見学した。

※葛巻町 HP <https://www.town.kuzumaki.lg.jp>

- ②県立葛巻高等学校は、生徒数減少という課題に直面し、町外のみならず、県外からも生徒を積極的に受け入れる「山村留学制度」を核とした戦略で対応し、2 億 8,000 万円を投じた新寄宿舍建設や手厚い学習・生活支援体制の構築により、生徒数の約 7 割が町外から集まるという成果を挙げている。

※葛巻町 HP <https://www.town.kuzumaki.lg.jp>

以上、報告させていただきます。